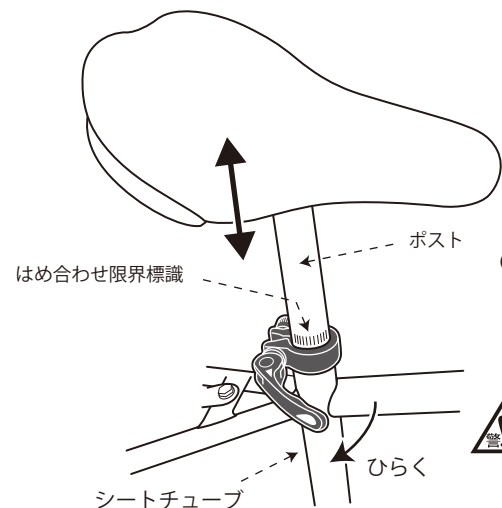


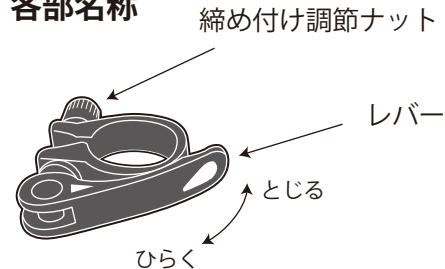
対象： ディーバイク マスター 16/18 シリーズ 全商品

サドルの高さ調整

(レバー式シートクランプの使い方)



各部名称



●サドルの高さを変えるとき

レバーを開き、サドルの高さを変更します。



ポストに打刻されたはめ合わせ限界標識がシートチューブから見えない範囲で高さの調節をおこなってください。

●サドルを固定するとき

1. サドルを好きな高さに合わせ、落ちないように手で支えます。
2. 締め付け調節ナットを手で締め付けてレバーをとじてください。手の平が痛いと感じる程度の固さが適当な締め付けです。
3. サドルを両手で持って左右に力を加え、しっかり固定されて動かないことを確認します。
4. サドルがしっかりと固定できずに動いてしまうときは一旦レバーを開いてから締め付け調節ナットを回し、締め付けを調節します。

※ 定期的にサドルがしっかりと固定されているか確認してください。固定が緩んでいる場合は締め付け調整ナットを回し、しっかりと固定するようにしてください。

締め付け調節ナットを回し、レバーを閉じた時サドルがしっかり固定されるように調節する



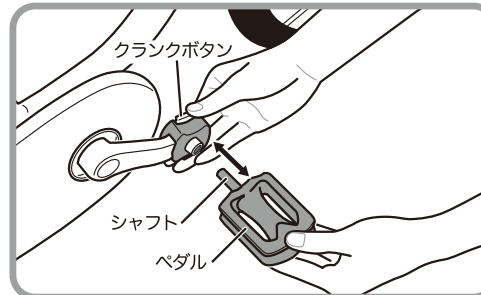
レバーは開閉してサドルの「固定」「ゆるめ」を行うのに使用します。レバーを回転させて締め付けるものではありません。



レバーをとじる時は、レバーが足に当たらない位置にとじてください。ペダルをこいだ時にレバーの先端が足に当たってけがをするおそれがあります。

クイックテイク：ペダルの使い方

工具不要



●取り付け方法

1. 両側のクランクボタンを押しながら、シャフトが見えなくなるまで、ペダルを差し込みます。
2. クランクボタンの手を離すとペダルが固定されます。ペダルを外側へ引っ張り、抜けないことを確認してください。

●取り外し方法

1. 両側のクランクボタンを押しながら、ペダルを抜いてください。

Vブレーキについて

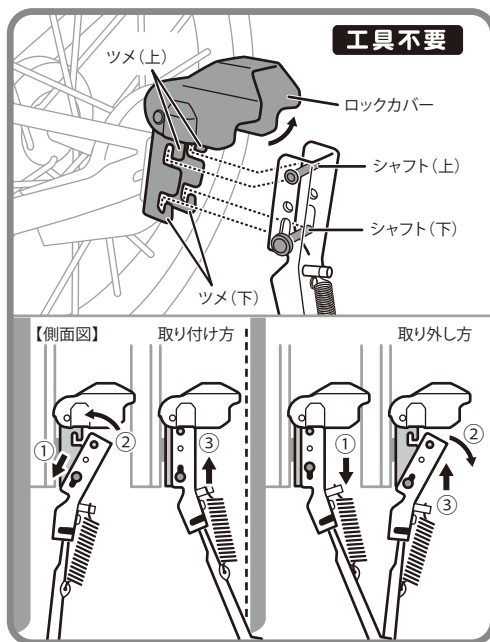
本製品は前後に「Vブレーキ」を採用しています。Vブレーキはスポーツタイプの自転車にも採用されているもので、軽い操作力で強い制動力が得られるのが特徴です。その特性上、急なブレーキ操作でレバーを強く握ると車輪がロックする(※)可能性があります。

お子様がVブレーキの制動力に慣れるまでは、急なブレーキ操作をしないように指導してください。特に前輪のみ(右手側のブレーキ)での急なブレーキ操作は、絶対にしないように注意してください。

※レバーを強く握っている間だけ、車輪がロックし回らなくなる状態のこと

クイックテイク：スタンド / 補助車の着脱

※補助車はオプションです

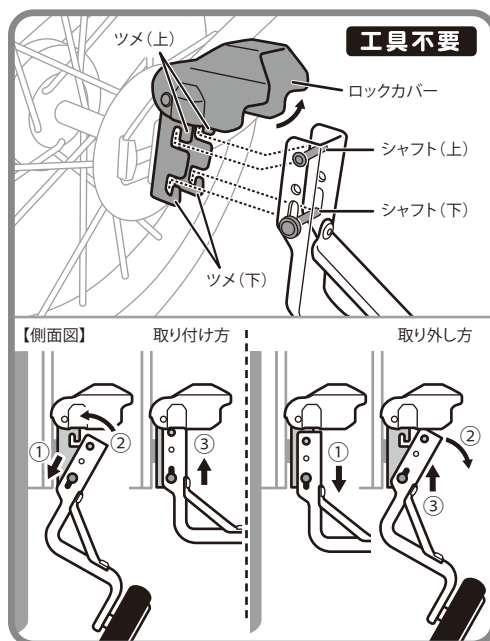


●取り付け方法

1. ロックカバーを開き、スタンド（または補助車）のシャフト（下）をツメ（下）に引っ掛けて斜め下に押し下げます。
2. シャフト（上）をツメ（上）に引っ掛けます。
3. スタンド（または補助車）が垂直に押し上がり固定されます。ロックカバーを閉めて、スタンド（または補助車）を外側へ引っ張り、外れないことを確認してください。

※スタンドを取り付ける際は、必ず車体の左側（チェーンがない側）に取り付けて下さい。

※スタンドを使用する際は、必ず左右両側の補助車を取り外してください。



●取り外し方法

1. ロックカバーを開き、スタンド（または補助車）を垂直に押し下げます。
2. スタンド（または補助車）を斜めに傾け、ツメ（上）からシャフト（上）を外します。
3. スタンド（または補助車）を斜めに傾けた状態で垂直に押し上げ、シャフト（下）をツメ（下）から外し、ロックカバーを閉めます。



発売元 **ides** アイデス株式会社
〒111-0043 東京都台東区駒形 1-7-10 アイデスビル

「お客様相談室」

0120-511457

受付時間 10:00~12:00 / 13:00~17:00
(祝日を除く月~金曜日)